

(西暦) 2020年 7月 1日

## 常染色体劣性多発性嚢胞腎で腎切除された患者さんの診療情報

### を用いた臨床研究に対するご協力をお願い

研究責任者 所属 神戸大学医学部附属病院 職名 医師

氏名 兵頭俊紀

連絡先電話番号 078-382-6473

共同研究施設責任者 所属 兵庫県立こども病院 職名 医師

氏名 吉田牧子

連絡先電話番号 078-945-7300

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、吉田牧子までご連絡をお願いします。

#### 1 対象となる方

西暦 2006 年 1 月 1 日より 2006 年 12 月 31 日までの間に、兵庫県立こども病院にて常染色体劣性多発性嚢胞腎の腎臓摘出手術を受けた患者様

#### 2 研究課題名

「病理と臨床」2021年 4月号(39巻4号)マクロクイズの項に常染色体劣性多発性嚢胞腎の肉眼写真と病理写真を提供して、病理所見を解説記載する。

#### 3 研究実施機関

神戸大学医学部附属病院

病理部・病理診断科 兵頭俊紀

#### 4 本研究の意義、目的、方法

常染色体劣性多発性嚢胞腎は希少であり、一般病理医にとっては馴染みが薄く、取り扱いや診断等の成書も少ないため、いざ病理診断をする際には困惑される場合もある。病院病理医の読者が多い「病理と臨床」雑誌に、常染色体劣性多発性嚢胞腎の症例を提示することで、読者に希少な疾患である常染色体劣性多発性嚢胞腎について周知する。

#### 5 協力をお願いする内容

既に外科手術で摘出された常染色体劣性多発性嚢胞腎の肉眼写真や顕微鏡写真を「病理と臨床」に掲載することをご許可頂きたいです。それらの写真やパラフィンブロックなどの診療情報は、兵庫県立こども病院にて保管されているものを用いますので、新たに情報等をご提供頂くことはございません。

## 6 本研究の実施期間

倫理委員会承認後～ 2020年 9月 30日 (予定)

## 7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、摘出された常染色体劣性多発性嚢胞腎の肉眼写真と顕微鏡写真のみです。その他の個人情報（氏名、住所、電話番号など）は取り扱いしません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切開示いたしません。

## 8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

兵庫県立こども病院病理診断科

職・氏名 病理診断科科长・吉田牧子 電話：078-945-7300

以上